

覚醒剤等  
薬物乱用の  
防止

誘われても

「ダメゼッタイ。」  
STOP DRUG

みんな  
やっているよ。

肌が  
きれいになるよ。

おもしろい  
クスリがあるよ。

すぐに  
やせられるよ。

一回だけなら  
平気だよ。

と断る勇気

薬物の危険性

- ▶覚醒剤や麻薬は、上記のようなさまざまな誘いの言葉で忍び寄ってきます。
- ▶覚醒剤や麻薬は使用せず持っているだけでも重大な犯罪です。
- ▶依存性が強く、自分の意志では止められなくなります。

薬物に関する情報・相談

警察総合相談電話または四日市西警察署へ  
【問い合わせ】警察総合相談 TEL 059-224-9110

問い合わせ  
四日市西警察署 ☎ 394-0110



期間中の重点内容

6月は政府の「外国人労働者問題啓発月間」「環境月間」に合わせ、「企業や外国人労働者に対する不法就労防止に関する指導啓発」「不法投棄等の環境犯罪に関する情報収集」を強化しています。外国人の不法就労や不法投棄等に関する情報などのお問い合わせは、四日市西警察署までお願いします。

運動実施期間

6月1日月 → 30日火

令和元年度

体育協会後期成績

- ▶秋季テニス大会▶参加 15 組  
▶①今藤剛士・相馬知明組②東 将吾・東優太組
- ▶秋季卓球大会▶参加 120 人  
▶中学2年生男子の部A①川北雅人②石田敦也  
▶中学2年生男子の部B①矢田一斗②寺田伊吹  
▶中学2年生女子の部①上村妃菜②成宮はな  
▶中学1年生男子の部①黒田直太郎②森 浩暉  
▶中学1年生女子の部①西村実弓②門脇朱音  
▶一般男子1部①酒井銀次郎②角見北斗  
▶一般男子2部①林 拓也②相川拓也  
▶一般女子1部①伊藤栄利子②平井敬子  
▶一般女子2部①村山はる美②富山ふみ子
- ▶秋季ゲートボール大会▶参加 40 人  
▶①三区チーム②下村チーム
- ▶冬季フットサル大会▶参加 10 チーム  
▶① Todos Bonito ② ganador
- ▶バレーボール大会▶参加 6 チーム  
▶①オール菰野②ハーモニー
- ▶冬季トリムバレーボール大会▶参加 12 チーム  
▶A リーグ①アナザーヘブン②アントラズ  
▶B リーグ①火消鶴川原②ワイルドボアーズ
- ▶綱引き大会▶参加 14 チーム  
▶男子の部①川北相撲道A②四消かもしか会  
▶女子の部①川北女子②大強原くノ一

敬称略

5月14日、三重県は感染症流行に対する緊急事態宣言が解除され、「いのち」を守るための人と人の接触と移動の自粛要請は緩和されることになりました。しかし、感染症に対する備えを怠ることはできません。

政府からは「新しい生活様式」が公表されました。これは、移動の制限がない中でも、日常生活の中でできる限り感染防止措置を取り入れ、感染症の流行を抑制しようというものです。具体的には、

①人との間隔を空ける、②マスクを着用する、③手洗いを行うといった感染対策を念頭に置くということです。これらを踏まえ、接触はできるだけ短時間にし、気が付きにくいのは人が触れる部分に注意するとか、大皿料理を避けて

町長のひとり語り

The Story of our Mayor

Theme 15 「暮らし」の立て直しに向けて

個々に配膳する、持ち帰りや出前を活用することなどでしょう。

一方で、感染症の流行が小康状態といえる状況では、菰野町は「くらし」の立て直しに重点を置くべき局面にあると考えています。既に実施が決まっているものとして、水道料金の基本料金を6月請求分から11月請求分までの半年間無料にするといった広く負担を減らすための施策、子どもの学習保障のための施策などを進めています。

また、今後は支援が必要な方、例えば、売り上げが大幅に減少した事業者や、生活を維持するための収入が不足する方に対し、さらなる支援をお届けできるよう努めてまいります。



5月12・18日 事業者や個人から菰野町へ寄付  
湯の花せんべい・マスクを寄贈



▲感謝状を受け取った(株)八建興業(写真右)、(有)杜共工業(写真左)

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、(有)日の出屋製菓が土産物店などの休業により販路が閉ざされた「湯の花せんべい」600セットを町へ寄贈しました。寄贈された湯の花せんべいは町内幼稚園や学童に通う子どもたちに配布されました。また、(株)八建興業、(有)杜共工業がマスク5,000枚を、西山大介さんがマスク2,000枚を町へ寄贈しました。寄贈されたマスクは緊急避難所に備蓄され、災害時などに使用する予定です。

湯の花せんべいを手渡す(有)日の出屋製菓(写真左)▶



4月29日 永年の功績を称えて  
春の叙勲 旭日双光章を受章



◀これまでの活動を振り返り、さまざまな思い出を語ってくれた竹尾さん

令和2年春の叙勲が発表され、竹尾博光さん(大羽根園)が旭日双光章を受章されました。約10年間、四日市商工会議所の副会頭を務め、その活動が評価され今回の受章となりました。竹尾さんは受章にあたり、「異業種交流に永年携わりこの地域の中小企業の活性化に努めてきました。現在の四日市商工会議所会館の建設に携わったことなどさまざまな思い出がありますが、それらの活動が評価されたことは大変ありがたく感謝申し上げます」と語りました。